年　　　月　　　日

参加資格誓約書

福井市長　西行　茂　様

所在地　〒

事業者名称

代表者職・氏名

　「福井市障がい者芸術文化祭2025」開催業務のプロポーザル参加申込みにあたり、下記の応募資格をすべて満たしていることを誓約します。

記

1. 福井市内に主たる営業所を有していること。
2. 福井市一般業務の委託に係る競争入札参加資格等に関する要綱（平成１１年１２月２０日施行）の規定に基づき、福井市一般業務競争入札参加資格者名簿に登録されている者又は公表日からプロポーザル参加申込書の提出期限までの間に、福井市一般業務競争入札参加資格審査申請書（以下「申請書」という。）を提出済みであること。なお、申請書を提出中の場合、資格審査において認定されなかった時点で本件に関する参加資格を喪失する。
3. 公表日から受託候補者特定の日までの間において、福井市物品調達等契約に係る指名措置等措置要領（平成１４年４月１日施行）による指名停止措置又は指名除外措置を受けている者でないこと。
4. 地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４第１項の規定に該当しない者であること。
5. 破産法（平成１６年法律第７５号）の規定により破産の申し立てがなされていないこと。
6. 会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
7. 役員（役員として登記又は届出はされていないが事実上経営に参画している者を含む。以下この号において同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下この号において同じ。）でないこと又は役員が暴力団（同条第２号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者でないこと。
8. 参加申込をする時点において、当該プロポーザルに参加しようとする他の者との間に、次のいずれかに該当する資本的関係又は人的関係がない者であること。

①親会社（会社法（平成１７年法律第８６号）第２条第４号の親会社をいう。以下同じ。）と子会　　　　　社（会社法第２条第３号の子会社をいう。以下同じ。）の関係（個人事業主又は会社の役員が他の会社の議決権総数の過半数を所有する場合における、当該個人事業者又は当該役員に係る会社との関係を含む。）

②親会社（個人事業主又は会社の役員が議決権総数の過半数を所有する場合における、当該個人事業者又は当該役員に係る会社を含む。）を同じくする子会社同士の関係

③一方の会社の役員（個人事業主を含む。）が他方の会社の役員を現に兼ねている関係

④一方の会社の役員（個人事業主を含む。）が他方の会社の管財人（会社更生法第６７条第１項又は民事再生法第６４条第２項の規定により選任された管財人をいう。）を現に兼ねている関係

1. 当該プロポーザルにおいて、事業協同組合（中小企業等協同組合法（昭和２４年法律第１８１号）第３条又は中小企業団体の組織に関する法律（昭和３２年法律第１８５号）第３条に規定する組合又は団体をいう。）として参加する場合は、その組合員又は会員ではないこと。

(10)宗教活動や政治活動を主たる目的とする者でないこと。

(11) 令和２年４月１日以降に、本業務と同規模程度の催事（イベント）等を企画運営した実績があること。

(12) 複数の事業者等により構成される共同体として参加する場合は、次に掲げる条件を全て満たすこと。

①共同体は、３者以下で構成すること（共同体を構成するすべての事業者を「構成員」という。以下同じ。）。

②構成員は、業務委託において当該共同体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うこと。

③構成員は、単独又は他の共同体の構成員として本プロポーザルに参加していないこと。

④構成員は、上記(2)～(10)に掲げる要件を全て満たし、かつ、共同体を代表する者は、併せて上記（1）(11)に掲げる要件も全て満たしていること